

機械器具 61 歯科用ハンドピース
管理医療機器 ストレート・ギアードアングルハンドピース (JMDN コード : 70692000)

特定保守管理医療機器

コントラアングルハンドピース

【警告】

- 1) 患者ごとに指定する方法及び条件で、滅菌前の洗浄・注油・滅菌を行い、使用すること。
[感染予防のため]

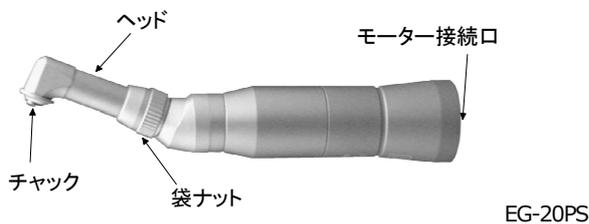
【禁忌・禁止】

- 1) 必ずモーターの正回転のみで使用すること。逆回転で使用するとラバーカップが外れます。使用中口腔内に落ちると危険ですので、絶対に逆回転では使用しないでください。

【形状・構造及び原理等】

(形状・構造等)

JIS T 5904:1993 接続形式モデル



JIS T 5901:2005 接続形式モデル



コントラアングルハンドピース		
最高許容 回転速度	EC-, ECN-, EG-, EGN-, EGG-, EGGN-	5,000rpm
	RA-	
減速比	EC-, ECN-, RA-	1 : 1
	EG-, EGN-, EGG-, EGGN-	4 : 1
		16 : 1
ラバーカップ 等のタイプ	PS	スクリュエイン
	PK	スナップオン
モーター との接続	EC-, ECN-, EG-, EGN-, EGG-, EGGN-	JIS T 5904 : 1993 準拠
	RA-	JIS T 5901 : 2005 準拠

【使用目的又は効果】

歯牙、義歯等の歯面の研磨に用いる。

【使用方法等】

- モーターあるいはストレートハンドピースに接続する。
 - JIS T 5904:1993 接続形式モデル：
モーターのノズルに接続する。
 - JIS T 5901:2005 接続形式モデル：
ストレートハンドピースのUタイプノズルに接続する。
- ブラシあるいはラバーカップを装着。
- モーターを回転させ、使用する。

〈使用方法に関連する使用上の注意〉

- ヘッドをシースに接続後、緩みやガタがないことを確認すること。
- ハンドピースをモータに接続後、緩みやガタがないことを確認すること。
- ブラシ等を取付ける際は、途中で止めず、奥まで確実に取付け、取付け後はブラシ等が確実に装着されているのを確認してから使用すること。
- ハンドピースには、傷、変形、錆又は欠けのあるブラシ等や、異物又は洗浄剤が付着したブラシ等は使用しないこと。
- 使用前に口腔外で空回転させ、振動、音、発熱に異常を感じたら使用を中止すること。また使用中異常を感じたら使用を中止すること。

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- 使用条件によってはヘッド部が過熱し、口腔内が熱傷する恐れがあるので注意すること。
- ブラシ等の着脱は回転が完全に止まってから行うこと。
- 袋ナットが締めつけられていることを確認すること。
- ブラシ等の製造業者の指定する許容回転速度に従うこと。
- モータが回転中はハンドピースの着脱はしないこと。

- 6) 故障の原因となるため、ハンドピースを落下させるなどの強い衝撃を与えないこと。
- 7) 研磨時は安全、感染予防のため眼鏡、マスク、グローブ等を着用すること。
- 8) 使用後は必ずすぐに洗浄、注油、オートクレーブをしてから保管すること。血液等が付着したまま放置されますと、内部で凝固するなど故障の原因となります。
- 9) 薬液等が本製品に付着した場合、腐食する恐れがあるので、速やかに清拭すること。酸化電位水、滅菌液での洗浄、漬浸は行わないこと。
- 10) 術中の万一の故障を想定して、ハンドピースの予備を必ず用意して下さい。

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

- (1) 水のかからない場所に保管すること。
- (2) 結露しない場所に保管すること。
- (3) 温度、湿度、埃、塩分、硫黄分等を含んだ空気などにより悪影響の生ずる恐れのない場所に保管すること。
- (4) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。

〈耐用期間〉

5年間。(自己認証(当社データ)による。)

※正規の使用方法、保守点検、消耗品などの交換を行った場合に限る。

【保守・点検に係る事項】

〈使用者による保守点検事項(日常点検)〉

No.	点検内容	点検頻度
1	洗浄・注油・滅菌	患者ごと
2	ヘッドとシースの接続(袋ナットの緩み)	使用前
3	チャック部のフタの緩み 回転状態 (ブラシ等の振れ、振動、異音、発熱)	使用前
4	ブラシ等の保持	使用前

- 1) ハンドピース表面の清掃
 1. ハンドピース表面に付着した汚れを布やブラシなどを使用し拭き取ってください。その際にアルコール等を使用した場合、清掃後に必ず注油をしてください。
- 2) 注油方法

市販のハンドピーススプレーのノズルをモーター接続口に入れ約2秒間スプレー注油を行ってください。その際に、ヘッド部の先端などから汚れが余分なオイルと一緒に出てくるようであれば、汚れが出なくなるまでスプレー注油を繰り返してください。

また付属のオイルを使用する場合には、ヘッドを取り外し、内部のギアの汚れを拭き取り、両側のギアに十分に注油をしてください。

3) 推奨される滅菌方法

オートクレーブ (132~135℃/20分)

*オートクレーブの前には、必ず清掃と注油を行ってください

4) 交換部品、保守用品は以下のものを使用すること。

1. 交換部品

交換用ヘッド：

EC-20PS, EG-20PS, EGG-20PS	EH-20PS
ECN-20PS, EGN-20PS, EGGN-20PS	EHN-20PS
EC-20PK, EG-20PK, EGG-20PK	EH-20PK
ECN-20PK, EGN-20PK, EGGN-20PK	EHN-20PK
EC-50PS, EG-50PS, EGG-50PS	EH-50PS
ECN-50PS, EGN-50PS, EGGN-50PS	EHN-50PS
EC-50PK, EG-50PK, EGG-50PK	EH-50PK
ECN-50PK, EGN-50PK, EGGN-50PK	EHN-50PK

2. 保守用品

ハンドピース用オイルスプレー

5) ヘッドの交換方法

1. 袋ナットを回転させ、ヘッドを取り外す。
2. 装着するときはスペアヘッドを位置を合わせヘッド内部のギアが噛み合っていることを確認し、ヘッドとシースの噛み合いをあわせ、袋ナットを1.と逆に回しきつく締めます。この際ヘッドがきちんと固定されていることを確認して下さい。
3. ヘッドの交換は、最低1年毎に1度行ってください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

〔製造販売業者〕

中村デンタル株式会社

電話番号 03-3955-5307

〔製造業者〕

中村デンタル株式会社